

## 第11章 『ブラジルコスト』について～まとめ～

『ブラジルコスト』とは、一般的に、「投資・事業継続を考える上でのブラジル特有の問題点・留意点」といわれている。

本章では、これまで述べてきた問題点・留意点について、企業経営における必要資源に与える影響として整理し記述する。なお、ここでは、企業経営における必要資源を『ヒト』、『モノ』、『カネ』、『情報』と定義し記述する。

図表 11-1 『ブラジルコスト』まとめ

経営資源	問題点・留意点	詳細記述章	問題点・留意点の概要
ヒト	労務問題	第7章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定程度以上の教育水準の従業員を雇用することが難しい。</li> <li>・労働者保護の側面が強い法律が存在している。</li> </ul>
	交渉の必要性	第3章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恩典の詳細については交渉で決める必要がある等交渉によって結果が大きく変更することがある。</li> </ul>
モノ	複雑な税制（日伯間取引の法未整備）	第6章（一部第9章）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費課税の種類が多く税率も日本に比して非常に高い。</li> <li>・移転価格税制等日伯間の取引について未整備の点がある。</li> </ul>
	輸送網の整備遅れ	第8章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフラの整備が不十分であり、輸送に時間を要する。</li> </ul>
	知的財産権に対する意識の薄さ	第10章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海賊版の横行。</li> </ul>
カネ	高金利	第5章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策金利レートが10%を超えている。（貸出時のレートはこれを上回る可能性大）</li> <li>・長期資金の調達が比較的困難であるとされている。</li> </ul>
情報	ポルトガル語	第1章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な情報が公開されているものの、ほとんどの情報がポルトガル語で記述されている。</li> </ul>